

**令和7年度 アンケート結果及び自己評価結果**  
**（ドットジュニアおゆみ野教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））**

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、定期的に自己評価を実施しています。  
 自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見ご要望をもとに、業務サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R7/11/17～R7/12/5>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R7/11/17～R7/11/25>
環境 体制 整備	訓練室等の適切なスペースの確保	きれいに保たれていると思います 中を見たことがないのでわかりません	今後も子どもたちが快適に過ごしやすい環境を保つためこまめな清掃、物品管理をおこなっていきます 職員の配置変更があった際には速やかに保護者様へお知らせを行い送迎時等の関わり等を通して信頼関係構築に努めます
	職員の配置状況	目視できるようになっていて子供たちもわかりやすいと思います。	
	事業所内の安全対策	異動や退職者が多いと感じます。短いスパンの異動は子ども達や職員さんにも良くないと思います。	
	環境設備の衛生管理	先生の入れ替わりが多く、よく分からない時がある	
	障害特性への配慮		
業務 改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	定期的な面談と、HUGからの活動記録で利用時の成長がわかり助かります	HUGは毎日の活動記録を通して教室の様子を知ってもらえる重要なツールであると認識し、丁寧な記録作成を心がけます HUG内で確認していただく書類も増えていますので、不明瞭な点が無いよう丁寧にご案内していきます
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	まだ通い始めたばかりなのでわからないことも多く、見守っていきます	今後も子どもたちが楽しく、将来につながる支援を提供できるよう職員で連携してプログラムの立案、実践を行います。 半年に1度のモニタリング面談を通して保護者様のニーズをしっかりと把握し個別支援計画に沿った支援を提供していきます。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成	家ではできない経験もできて助かっています 活動内容を色々工夫していただき、成長を感じています。	
	適切な活動プログラムの立案	本人や親の要望に合わせて支援してくれていると感じます。	
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認	子供の特性をよく理解し、適切な対処をしてくれている。また何かあった時に相談にも乗ってくれる	
	支援終了後の振り返り	こちらが送迎できず、直接伺うことができないのですが、いつも詳しい記録をアプリ上で報告してくださるので助かります	
	適切なモニタリングの実施	送迎の急な変更も快く受けしてくれる	
	各種記録の正しい作成、保管		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	サービス担当者会議の実施	定期的な面談と、HUGからの活動記録で利用時の成長がわかり助かります。 親にも寄り添ってくれる	関係機関と連携し学校、幼稚園の様子も把握したうえで統一した支援を提供できるよう努めます。 主にモニタリング面談を通じて、事業所外での過ごし方、卒業後の進路についても助言を行います。ドットラインが展開している就労支援、訪問看護なども家庭の状況に合わせてご提案いたします。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレントトレーニング等の支援		

保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	いつも丁寧に説明をしていただきありがとうございます。 職員によって差がある	安心してご利用いただけるようLINE等での連絡体制を整え、些細なことでもご相談いただけるようスピーディな対応を行っています。 日々の送迎では、保護者様と顔を合わせてお話しできる貴重な機会と認識し児童の情報共有や活動の様子をわかりやすくお伝えします。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	説明を受けたかもしれませんが、はっきり覚えていないので確認したいと思います 避難訓練は行っているようで子供から話してくれる	月に1度様々なシーンを想定した避難訓練を実施していきます。活動記録でも訓練の様子を丁寧にお伝えし緊急時に少しでも安心していただけるよう取組みを共有させていただきます。 毎月年間研修計画、安全計画に沿った研修、訓練を行っております。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	子どもと離れる時間が確保でき、お互いのリフレッシュにつながっていると思う 子供の特性を理解した上で必要な声かけやサポートをしてくださるので、子供も他の児童と揉まれながらも前向きな気持ちでプログラムに取り組めており、成長を感じています。	お子様が楽しく、安心して通える事業所であるよう今後も信頼関係構築に努めます。 さらに一人一人のニーズに対応していただけるよう日々の振り返りのなかでお子様の課題、保護者様のご要望を改めて共有し目的意識を持って支援にあたります。 ご要望をいただいている外出プログラムの機会を増やし、地域社会での生活を見据えたプログラム作成を行います。
	子どもが通所を楽しみにしているか	支援者の先生方やお友達が優しく、雰囲気も良いので、凄く良い刺激になっています。色々な事を学び成長しているので、本当に良かったです。	
	現状抱える不安や悩み	子どもにとって学校と家以外の居場所ができ、世界が広がりありがたいです。活動やプログラムもいつも素晴らしいものを考えていただき感謝しています。 母が相談できる場所ができた。預けている間のお友だちとのトラブルや特性を普通学級より配慮してもらえているという安心感がある。子ども本人が、多様な個性をポジティブに受け止められるようになった。	
	通所を開始して良かったこと	逆に低学年のお子さん達との関わりが成長に繋がっているのかな？とも思います。 できることが少しずつですが増えて助かります。	
	今後期待したいこと	何より子供が楽しく通っていることです。 自由時間には本人のやりたいことを尊重していただいております、決まった活動時間では優しく声掛けをして促していただきありがとうございます。 お出かけが増えると嬉しいです。 たくさんお出かけして欲しいです！	